

# 監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 札幌市長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)下記のとおり申し立てます。申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は用紙下部を参照)

個人番号は記載不要です。

該当するものに"○"をご記入ください。

ふりがな 氏名	生年月日	続柄	個人番号	職業等 (いずれかに○)※
さっぽろ <b>札幌 一郎</b>	平成 令和 14 年 4 月 2 日	子		○学生 ・無職 ・その他(就業等)
住所	通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)	
札幌市○○区...	○○大学		令和 ○ 年 3 月	
申立人による監護相当状況(該当するものすべてに○)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	

  

ふりがな 氏名	生年月日	続柄	個人番号	職業等 (いずれかに○)※
	年			・学生 ・無職 ・その他(就業等)
申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	

該当するものに"○"をご記入ください。別居の場合でも、「別居監護申立書」は不要です。

該当するもの全てに"○"をご記入ください。

提出日をご記入ください(受付日は、こちらに書類が到着した日となります)。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は、

記載内容について上記のとおり

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所	札幌市○○区...	電話番号	( ***) **** - ****
氏名	札幌 太郎	生年月日	○年 ○月 ○日生

受給者(請求者)の方についてご記入ください。

注意

- この確認書は、受給者(請求者)が養育(監護し、かつ、日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること)及び経済的負担(監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること)のある児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)の合計人数が3人以上の場合に、当該児童の兄弟等について記入の上、提出して下さい。
- この確認書は、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、以下に掲げる者を除いた者について記載してください。
  - 児童福祉法に規定する延長者
  - 児童自立生活援助を受けている者(2か月以内の期間を定めて行われる援助を除く)
  - 施設(児童自立生活援助施設)に入所している者
  - 生計費の負担を支援している者
- 「職業等」の欄については、学生、無職以外の者(有職者を含む。)はその他に○をつけてください。また、学生等がアルバイト等をしている場合は学生に○をつけてください。
- 「通学先」の欄及び「卒業予定時期」の欄については、「職業等」の欄で学生に○をつけた場合のみ記載してください。「卒業予定時期」の欄については提出時点での予定時期を記載してください。
- この確認書を、記載に係る子の18歳に達する日以後の最初の3月31日の到来前に提出する場合には、提出時点における監護相当・生計費の負担の状況の見込みを記載してください。「見込み」には、進学予定先や就職内定先のほか、進学先又は就職先が決まっていない場合の「未定」を含め記載して差し支えありません。

・白色の欄は、記入が必要な箇所です。  
・その他、状況に応じて追加で書類の提出をお求めする場合があります。